

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

1

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	西村 尚彦	第6次三股町総合計画(後期計画)について	① 後期計画を策定するにあたり、前期計画の成果をどのように検証したのか。	町長
			② 後期計画策定に向けたアンケート調査で何ができてきたのか。また、前回調査と違う点があったのか。	町長
			③ 後期計画策定にあたり、前期計画から変更した点があるのか。	町長
			④ 具体的な施策で、新たに追加した施策があるのか。	町長
			⑤ 審議会委員の意見やパブリックコメントにはどのようなものがあったのか。	町長
			⑥ まちづくりの基本理念や基本目標は前期計画と変わらないと思うが、時代の変化を踏まえ、今後のまちづくりについてどう考えているか。	町長
	西村 尚彦	令和8年度一般会計当初予算について	① どのような予算編成をもとに予算を組まれたのか、また、総合計画の後期計画が始まる最初の年の予算となるが、新年度予算の特徴もしくはポイントは。	町長
			② 少子高齢化や人口減少、人手不足、また、物価高騰や人件費の上昇が続く現在、予算編成にどのような影響があったのか。 (ア)人件費について 令和7年度当初予算に比較してどう変わったのか。また、その要因をどう分析しているのか。 (イ)物件費について 令和7年度当初予算に比較してどう変わったのか。また、その要因をどう分析しているのか。 (ウ)扶助費について 令和7年度当初予算に比較してどう変わったのか。また、その要因をどう分析しているのか。	町長
			③ 義務的経費、經常的経費、投資的経費は、令和7年度当初予算に比較してどう変わったか。また、今後のこれらの経費の割合はどのように考えるのか。	町長
			④ 令和8年度に重点的に取り組む事業及び新規事業は何を予定しているのか。また、その財源は何を見込んでいるのか。	町長
			⑤ 今後の財政状況をどのように見込んでいるのか。また、公債費や町債残高及び基金はどのように推移していくと予想しているのか。	町長
2	内村 立吉	1 町税について	① 町税の収納率が令和4年度94.15%、令和5年度93.93%、令和6年度93.39%である。町税の収納率が減少している原因は。	町長
			② 町税の滞納繰越額が令和6年度167,420,323円、令和7年度175,230,758円であり、7,810,435円増えているが、その原因は。	町長
	内村 立吉	2 農業について	① 農地について ・所有者不明農地が増え続けているため、昨年、相続登記は義務化された。本県では、県農業会議と県司法書士会との間で連携協定を結んだが、その内容は。	町長
			② 畜産(和牛子牛)について (ア)令和3年度から令和7年度までの県内7市場(都城、小林、串間、宮崎、児湯、延岡、高千穂)の県全体の和牛繁殖生産者数、市場取引頭数、平均価格(メス、去勢)の状況は。 (イ)価格が上昇している理由と、今後の見通しは。	町長
			畜産(肉牛)について ・全国和牛能力共進会が来年8月に北海道で行われるが、本町の出品者、出品牛の取り組みは。	
	内村 立吉	3 第6次三股町総合計画について	① 町営住宅簡易平屋団地解体事業(長寿命化計画)による用途廃止予定簡易平屋団地の解体工事の状況は。	町長
			② 誘致認定企業への雇用奨励金、土地取得補助金の状況は。	町長

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

2

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	岩津 良	1 町内公共施設全般の老朽化対策と今後の更新・再編計画について	① 「三股町公共施設等総合管理計画」の総面積削減目標に対し、教育施設や行政施設をはじめとする公共施設全般の老朽化と修繕コスト増の現状をどう分析しているか。面積削減との整合性を図りながら進める、今後の具体的な年次計画を問う。	町長 教育長
			② 防災拠点である各消防詰所や各自治公民館及び分館の老朽化等に対し、大規模災害時等をどう認識しているか。特に消防詰所の移転・更新の検討について、優先順位と方針を問う。	町長 教育長
		2 消防出初式の運営及び団員等の人員確保及び処遇環境について	① 本年の出初式において、一斉放水後の長時間にわたる屋外での式典による、健康上のリスクを町はどう捉えているか。	町長
			② 式典の屋内実施や進行順序の入れ替えなど、次年度以降の運営の考えを問う。	町長
			③ 若手団員確保や処遇についての、対応などは検討されているのか。	町長
		4	上西 雅子	1 「障がい者差別解消法」理解促進に向けた取り組みについて
② 過去3年間で、企業や福祉事業所等での障がい者に対する虐待、差別的対応、不適切対応等の報告・相談はあったのか、あればその内容はどのようなものであったのか質問する。	町長			
③ この法改正の周知だけでなく、市民・事業者・障がいを持つ当事者が、それぞれの立場で障がい者福祉について考え、対話する場が必要と考える。その事に対して、町として取り組んでいる事や、今後の展望について質問する。	町長			
2 「障がい者自立支援協議会」について	① 障がい者を取り巻く地域環境やニーズを把握する為に創設されている「三股町自立支援協議会」では、現在どのような地域課題が出され、具体的な取り組みの提案をされているのか質問する。			町長
	② 令和5年度に、当協議会で協議され体制整備していく事となった「地域生活支援拠点」の、「面的整備」の進捗状況について質問する。			町長
	③ 町の当協議会の全体会は、毎年6月に辞令交付を行った後、年度内は1回のみ(3月)の開催となっている。結果的に、地域のニーズ把握、課題抽出、会としての取り組みを十分に行えない構造になっているのではないかと意見を問う。			町長
3 要支援児童の児童発達支援について	① 障害児福祉計画における、児童発達支援の目的について質問する。			町長
	② 要支援児童の通所サービスの利用申請後、サービスが必要であるかどうか、適切なサービス種類や支給量等について審査する機能はあるのか質問する。			町長
	③ ②のようなセンター機能を持つ事業所を整備するか、もしくは審査会機能を町が担う等、工夫が必要ではないか意見を問う。			町長

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

3

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5	堀内 和義	1 町内における外国人労働者の現状について	① 外国人労働者が急増しているが、国籍と人数及び受け入れしている事業所数と職種はどのようなものであるか。	町長
			② 外国人雇用については届け出が義務化されているが、対応窓口、生活相談受付等はどのようになっているのか。	町長 教育長
			③ 雇用事業所と労働者のトラブル発生はないのか。発生した場合の対応はどのようにされているのか。	町長
			④ 事業所から住居不足問題があると聞いているが、町営住宅への入居、空き家の改修利活用はできないか。	町長
			⑤ 多文化共生社会の推進が急務とされているが、具体的な取り組みはされているのか。	町長
		2 選挙投票率向上の対策について	① 第51回衆議院議員選挙の県内市町村の投票率及び期日前投票率はどのようなであったか。	選挙管理 委員長
			② 町内投票所及び年代別の投票率はどのようなであったか。	選挙管理 委員長
			③ 若年層の低投票率が続いているが、投票率向上の対策は検討されているのか。 ・ネット投票の実現、検討はできないか。 ・SNSによる発信、インターネットを活用した情報提供はできないか。	選挙管理 委員長
			④ 期日前投票は増えている。投票所の拡大はできないか。 ・櫻美学園高等学校、長田地区投票所の新設 ・西部体育館、6地区分館の期間延長	選挙管理 委員長
			⑤ 選挙期間中において、くいまーるバス運賃を無料化しているが利用者数、利用者の反応はどのようなであったか。	選挙管理 委員長
			⑥ 地元企業と連携して投票キャンペーンを展開してみているか。(企業訪問してのチラシ配布)	選挙管理 委員長

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

4

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6	中原 美穂	1 同日選挙の効果最大化について	① 本年の町長・町議会議員選挙における同日投票にあたり、町として投票率向上にどう取り組むのか。 ・若年層に向けた投票率向上への具体策 ・期日前投票への働きかけ ・SNSやデジタル媒体の活用方法等 周知のみではなく成果を意識した取り組みについて問う。	選挙管理委員長
			② 令和4年の町長・町議会議員選挙の投票率結果を踏まえ、町としてどのような分析を行い、どのように改善すべきか検討した結果を問う。選挙後に、 ・世代別投票率 ・期日前投票率 ・投票所別状況 等を分析しているが、投票率向上に向けた改善策を整理・公表する考えはあるか。	選挙管理委員長
			③ 令和4年の町長・町議会議員選挙の支出額は約1,873万円であったが、本年の同日選挙において、 ・投票所設営費 ・人件費 ・公費負担 を整理し、単独実施との比較検証を行う考えはあるか。また、選挙経費を町民に分かりやすく公開し、制度改善につなげる考えはあるか。	選挙管理委員長
			④ 18歳選挙権開始以降の本町18～29歳の投票率推移を問う。その分析結果を踏まえ、 ・高校との連携 ・模擬投票 ・SNS・動画活用 を含めた選挙を通じた次世代育成の機会として活用されているのか、また活用を検討されているのか。	選挙管理委員長
		2 行政窓口におけるキャッシュレス決済導入について	① 三股町役場窓口における支払い方法の現状について ・証明書発行手数料、使用料、保育料等の支払いにおいて、クレジットカードやQRコード決済等のキャッシュレス決済は導入されているのか、現状の対応状況は。	町長
			② キャッシュレス決済導入の必要性に対する町の認識について ・近年、キャッシュレス決済の利用が拡大する中、町民の利便性向上や来庁負担軽減、職員の現金管理業務軽減の観点から、窓口におけるキャッシュレス決済導入について、町はどのように認識されているのか。	町長
			③ 近隣自治体における導入状況の把握と評価について ・都城市をはじめとする近隣自治体では、行政窓口等においてキャッシュレス決済が導入されている。本町として、これらの導入状況をどのように把握しているのか。また、その取組をどのように評価されているのか。	町長
			④ 三股町における導入可能性および段階的整備について ・証明書発行手数料や施設使用料など導入しやすい分野から段階的にキャッシュレス決済を導入する考えはあるのか。また、モデル的導入を含めた検討の可能性について町の見解は。	町長
			⑤ 導入に伴う課題および対応について ・キャッシュレス決済導入に伴う決済手数料、システム導入費、セキュリティ対策等の課題について、町としてどのように整理し、どのような対応を検討しているのか。	町長
		7	新坂 哲雄	1 植木地区の福吉の南側町道の側溝について
2 林道整備について	① 梶山長田の林道が、災害等により4～5カ所壊れており、木材運搬等が出来ない状況であるが、その対策は。			町長
3 長田峡について	① 長田峡は観光地であるため、以前あった吊り橋を復旧出来ないか。			町長

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

5

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	田中 光子	1 オンデマンド交通について	① 今後の本格運行に向けた展開について (ア)実証実験のデータをどう分析し、今後のルートや運行時間に反映させるのか。 (イ)高齢者から要望の多い「バス停(乗降ポイント)の増設」については、どのように取り組むのか。 (ウ)免許返納者への運賃割引など、さらなる優待策はあるのか。	町長
			② デジタルデバインド(情報格差)への対応について (ア)アプリ予約が導入される一方、スマートフォンの操作に不慣れな高齢者が取り残される懸念がある。誰一人取り残さないための具体的な支援策スマホを持っていない人への、タブレット貸与などの支援はあるか。 (イ)今後、講習会はいつどこで開催されるのか。	町長
			③ 運行エリアと時間の最適化について (ア)どの地区の人が、何時にどこへ行くか。通院・買い物などのダイヤに縛られない柔軟な運行はできないか。 (イ)空白地帯の重点カバーとして、移動が困難な地区を優先的に早急にオンデマンド交通導入できないか。	町長
		2 包括的性教育の重要性について	① 本町の現状と課題認識について (ア)情報環境としてインターネットの普及により、子どもたちが誤った性情報に触れる機会が増えている現状について、町はどのように把握しているか。 (イ)若者の課題として予期せぬ妊娠や性感染症、性暴力などの課題に対する子どもたちの知識不足について、町はどのような課題を認識しているか。 (ウ)自己肯定感の育成として包括的性教育が、子どもたちの自尊心や自己肯定感を育む上で重要であるという認識はあるか。	町長 教育長
			② 包括的性教育推進に向けた具体的な取り組みができないか。 (ア)町内の学校や地域における、現在の性教育の内容や実施状況は。 (イ)包括的性教育を効果的に実施するための教員への研修や情報提供など、どのような支援が考えられるか。 (ウ)包括的性教育への理解を深めるため、保護者向けの啓発活動や説明会の実施を検討できないか。 (エ)教育委員会だけでなく、保健や福祉など関係機関との連携はできないか。	町長 教育長
			③ 性教育の推進について (ア)町独自のモデル構築として、三股町の小規模校・大規模校それぞれの特性に合わせた専門家派遣はできないか。 (イ)保護者への啓発として学校だけでなく、保護者が家庭でどう伝えるかをサポートする講演会の開催はできないか。	町長 教育長

一 般 質 問

令和8年第2回(3月)三股町議会定例会

6

発言順位	質問者	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9	堀内 義郎	1 教育政策について	① 小学校給食費無償化の方針について、本町としての取り組みと完全無償化された場合の試算は。また、浮いた分の使途をどのように考えるか。	教育長
			② 給食費滞納の対応を今後どう進めるのか。	教育長
			③ 給食センターの老朽化に伴う将来の建て替えとして、アレルギー食の対応は想定できないか。	教育長
		2 町道の整備について	① 町道の歩道や一旦停止などの白線が消え、特に高齢者の方々から車の運転や歩行時に危険であり、整備の要望がさんさんクラブ三股から以前からあがっているが、予算化の現状はどうか。	町長
			② 町道整備として、植木公園北側沿い町道の白線の整備と歩道側の雑草や泥の除去は出来ないか。	町長
		3 保存会について	① 保存会の会員減少など、今後存続が危ぶまれる中、無形文化財登録の要望があるが、登録のメリットとデメリットはどうか。	町長 教育長
			② 保存会の伝承と活性化を図るため、無形民俗文化財の登録は出来ないか。	町長 教育長
		4 消防団活動と詰所について	① 団員確保が厳しい中、各部団員数の現状と団員確保の取り組みは。	町長
			② 詰所について、4部(危険区域にある)、7部(駐車場の確保が難しい)、2部(待機部屋が狭い)の現状であり、以前から建て替え移転について要望があるが、年次的にすすめるべきではないか。	町長
		5 町長の政治姿勢について	① 任期中における施策の成果と課題についての評価をどう思われるか。また、施政方針を踏まえ今後取り組むべき最重要課題への考えと進退についてどう思われるか。	町長
10	楠原 更三	1 文化財について	① 郷土愛を育成するための文化財整備が、現状のまちづくりの中で「総体」として十分に行われていると町長は判断されているのか。	町長 教育長
			② 梶山城跡の国指定への動きの現状に対する町長の思い。	町長 教育長
			③ 文化庁も県も国指定史跡候補として注目している梶山城跡の国指定申請状況及びなかなかかどらなかつた原因と今後の予定。	町長 教育長
			④ 梶山城跡について、土地開発公社での用地購入状況を含めての町民への説明会を行うことはできないか。	町長 教育長
			⑤ これまでに発掘された埋蔵文化財の解説付きの展示予定はあるのか。	町長 教育長
			⑥ この「十年間」で教育課として設置した文化財関連の説明「版」はいくつあるか。また、説明「版」設置の今後の予定は。	町長 教育長
			⑦ 2027年は、西南戦争から150年となる。早馬公園内にある石碑の碑文の解説や町内での西南役の解説をした説明版の設置はできないか。	町長 教育長
			⑧ VR等を活用した文化財のホームページへの掲載の動きとVR等を活用した文化財の立体的な記録保存の現状は。	町長 教育長
			⑨ 文化財の町指定への動きの現状は。(含、文化財保存調査委員の選定は行われているのか。)	町長 教育長
		2 自治公民館への防災組織の組織化及び加入促進条例について	① 自治公民館地域防災組織が組織として機能していくための方策は。	町長
			② 制定後の条例の活用予定と加入促進啓発活動として新たな動きが予定されているか。	町長